

第13回福岡県市民教育賞 表彰式

日時：平成27年11月14日(土)13:30～17:00 (受付開始 12:30)

場所：福岡商工会議所 301会議室 参加無料(懇親会のみ1,000円)



記念講演講師

三浦 雄一郎 氏

「人生は常にチャレンジだ!」

1932年青森市に生まれる。

1966年富士山直滑降。

1970年エベレスト・サウスコル8,000m世界最高地点スキー滑降(ギネス認定)を成し遂げ、その記録映画“The Man Who Skied Down Everest”はアカデミー賞を受賞。1985年世界七大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。

2008年75歳2度目、2013年80歳にて3度目のエベレスト登頂、世界最高年齢登頂記録更新を果たす。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、行動する知性派また教育者として国際的に活躍中。記録映画、写真集、著書多数。

福岡県市民教育賞とは

「国家百年の計」と言われる「教育」がおかしい。しかも年々劣化している。このような危惧が教育に直接関わりのない国民の間で語られ始めて久しいのですが、そんな状況下でも実は素晴らしい教育者は黙々と努めを果たしているのです。

問題点を指摘して眉を顰め合うよりも、学校・社会・産業界それぞれの現場で営々と実践を重ね成果を上げている教育者の顕彰こそが肝要と、平成15年に「福岡県市民教育賞」を立ち上げました。

これまで12年間で71名を表彰して参りましたが、いずれも次世代の健全な育成の手本となる逸材揃いです。お誘い合わせの上、是非当日ご参加頂きますようお願い申し上げます。

表彰の種別

【教育者奨励賞】

教育現場に於て、子供達に感動を与え夢や志を育む教育を実践している方

【地域社会教育賞】

地域社会に於て、子供達の健全な育成に力を注いでいる方

【産業教育賞】

企業、産業界に於て、人材育成のための特色ある取組みを実践し、顕著な実績を挙げている方



昨年度受賞者の皆様

【教育者奨励賞】

福岡県春日市立 春日東中学校 保健体育科主幹教諭

下野 六太 氏

福岡女子大学 国際文理学部 准教授

和栗 百恵 氏

【地域社会教育賞】

アトリエ筑紫会 会長

五郎丸 千恵子 氏

特定非営利活動法人 循環生活研究所 理事長

平 由以子 氏

田川de寺子屋プロジェクト 代表

原田 巖 氏

【産業教育賞】

ナサ工業株式会社 取締役会長

長澤 儀久 氏

当日スケジュール

「表彰式」

13:30～14:30

「記念講演」

14:40～16:10

「懇親会」※参加費1,000円

16:15～17:00

主催 福岡県市民教育賞実行委員会、(一社)福岡県中小企業経営者協会連合会、(一社)地域企業連合会九州連携機構

共催 (一社)福岡中小企業経営者協会、(一社)北九州中小企業経営者協会、(一社)筑後中小企業経営者協会、筑豊中小企業経営者協会、福岡産業振興協議会

後援 福岡県、福岡県教育委員会、福岡県PTA連合会、福岡市、福岡市教育委員会、福岡市PTA協議会、北九州市、北九州市教育委員会、北九州市PTA協議会、福岡県商工会議所連合会、(一社)福岡青年会議所、西日本新聞社、TNCテレビ西日本、TVQ九州放送、RKB毎日放送、西日本リビング新聞社、(一社)九州賢人会議所

第13回福岡県市民教育賞受賞者

教育者奨励賞 受賞者



福岡県春日市立春日東中学校
保健体育科主幹教諭

下野 六太 氏

「やればできる」を合言葉に、自身考案のビデオを利用した学習サイクルで生徒たちが大変身し、体育嫌いから体育大好きになり、様々なことに進んでチャレンジするようになるという驚きの体育授業を行っている。



福岡女子大学 国際文理学部 准教授

和栗 百恵 氏

学ぶ意欲に火をつけ、学ぶ意味を学生自ら構築できる訓練を行い、問題解決できる人材を育成する体験学習という教育方法を実施。2011年から現在までに、14プログラム約80名の学生が、行政、企業、NPOなどと連携して活動を行ってきた。

産業教育賞 受賞者



ナサ工業 株式会社 取締役会長

長澤 儀久 氏

社内における技術教育にも力を入れ、技能向上の一環として平成22年からは全社的に優秀板金製品技能フェアに取り組む。平成17年より、年1回地元中学生・高校生の職場体験受け入れを実施。会員企業における人材の高度化教育の為の教育訓練をおこない延べ260名近くの板金技能士誕生に寄与した。

地域社会教育賞 受賞者



アトリエ筑紫会 会長

五郎丸 千恵子 氏

『母の目を記念して、子ども達がお母さんをモデルに、日頃の感謝の気持ちを込めて画用紙いっぱい描く!』

という企画は、今年で46回目を迎えた。子ども達の作品を大丸バサージュ広場に展示し、親子のスキンシップと絆が深まるような活動に力を注いでいる。



特定非営利法人 循環生活研究所 理事長

平 由以子 氏

半径2km以内で資源が循環するような仕組みを作り、それを地域に定着させるような様々な活動を行っている。自然と接する機会が少ない現代の子供たち、学生、一般市民、途上発展国団体に対して、自然の神秘や命の成長の過程、季節と野菜の収穫時期との関係性など天地の摂理をこの事業に参画する事によって体験できるような普及啓発事業を行っている。



田川de寺子屋プロジェクト 代表

原田 巖 氏

平成18年、NHK出演を機会に炭鉾語り部として炭鉾を唄いながらその歴史など、まず出身校の大蔵小学校で講演を始め、その後は木工教室の中で子供達へ炭鉾の歴史などについて講演を続けている。

参加申込書

お申込先 FAX：092-451-8612

第13回福岡県市民教育賞表彰式

日時：2015年11月14日(土) 13:30～17:00

場所：福岡商工会議所ビル 301会議室

(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

会費：1,000円(懇親会のみ)

(参加箇所に☑を入れて下さい)

表彰式 参加 懇親会 参加

お名前 _____

ご所属 _____

お役職 _____

電話番号 _____

【お問い合わせ】

福岡県市民教育賞事務局(地域企業連合会九州連携機構 内)

住所：福岡市博多区博多駅前2丁目9-28 会議所ビル1階 TEL：092-451-8610 FAX：092-451-8612

担当：一江(イチエ)、謝(シャ)、元(ゲン) 福岡県市民教育賞ホームページ <http://www.aic-kyushu.com/shimin/>

申込〆切

11月13日(金)

